

田布施工だより

総務部
発行



二学期に向けて

教頭 河村 哲雄

平成二十年度一学期が早くも終了を迎えました。始業式・入学式から始まり、様々な学校行事・授業・部活動等で生徒の皆さんは熱心な取り組みと積極的な活動を実施してきたと思います。計画通りの一学期だったでしょうか。一学期を振り返りながら、学校の新しい取組みや、生徒の皆さんに期待することを述べてみたいと思います。

田布施工ブランドという呼ばれ方に責任を持とう

就職求人状況良好、求人数増加、ただ、安心はできません。昨年の状況はのべ8名が不合格、景気の上向きと2007年問題を境に大量退職者の補充に意欲を見せる企業が増加している様子が伺えましたが、再雇用、中途採用、普通高校への求人などもあつて競争は激しくなっています。

本校の2009年の求人状況は、ミスマッチの防止と選択幅を拡大するために進路指導担当、担任、校長などで求人活動を行なった結果、7月14日現在で全職種約347社500名となって昨年以上の求人を得ています。ただ、中小企業の求人数は大きく伸びていくわけではなく、専門性を生かす就職試験競争は厳しい状況にあり、ますます選考には厳しさが増していると予測されます。SPIを重要視する企業が増え、面接についても質問に対して適確に答えられるかを見られるのでしっかりと練習する必要があります。今年も面接で好印象を与える第一要素は元気な高校生らしい姿です。三年生はできる努力をすべて尽くして試験に臨み、他校との競争に打ち勝ち、自己実現を目指してください。

また、この時期、各会社の人事担当者の方が行き帰りで電車を利用されたり、学校周辺の駐車場で休憩されたりと言うことはよく聞く話です。三年生は「ピカソの額縁」の話を思い出して下さい。

なお、今年度も、生徒が企業等の中で研修生として働き就業体験を行うインターンシップ(二年生対象)が全員参加で実施されます。係教員を中心に企業との連絡調整を重ね、覚え書きの締結も終わりました。7月29日、8月29日にかけて26企業へ62名が参加することになりました。この中には三年生が受験予定の企業もかなり含まれています。インターンシップでの研修状況によっては良い印象を与えられることにもなりますので、二年生も真剣な態度でがんばってください。「田布施工ブランド」という呼ばれ方に責任を持とう。卒業生が頑張っている。君たちも続け!

新たな取り組みの意味をしっかりと考えよう

基礎基本、基本的な生活習慣を身につけさせる事を重点目標に、本年度教育目標は以下の3点となっています。

- 授業を大切にすることの態度の育成
- 始業時間の厳守 * 学期ごとの授業公開と学年別教科会議の開催
- 生徒指導の徹底
- * 欠席・遅刻の減少 * 身だしなみを整える指導
- 学習環境の整備
- * 机の上、周囲の整理、教室内の整理整頓

P.T.A総会で保護者の方々には資料を配付し説明しています。

授業を大切にすることの態度の育成については、学年別教科会議等を開催して一学期を振り返り、目標に対する進捗状況の点検を実施しました。授業への取り組み態度が十分でなく、改善していくために二学期から全校朝礼プラス一斉終礼(授業態度等に関する)を実施します。

生徒指導の徹底については、出席状況を表にまとめています。一年生は長期欠席の影響が出席率に出ています。進路決定最前線にある三年生が他の学年の模範になつていないところに大きな課題があります。服装・頭髪に關しても三年生が率先して良い模範を示さないといいけません。

学習環境の整備については、授業態度や生徒指導に大きく関わっています。学校に気が向かなくなると服装や身の回りが気にならなくなりますが、他の者に迷惑をかけるような身辺整理に取組み快適な学習環境を確保して下さい。

生徒指導上の問題件数は減少しています。過去の例からは、問題発生学年と月別の関係には二年生6月、一年生10月、三年生2月のような傾向があるようです。部活動交代時期の二年生、高校での初めての夏休み後の一年生、進路決定の三年生など、微妙な気持ちの変化時期に影響が見られるので注意が必要です。

早朝ボランティアと緑のカートン

今年も新学期早々から、本校を基点に田布施工周辺を含む半径1キロの地域内で、生徒会役員が中心となって、ゴミ拾い・草取り・挨拶運動を早朝ボランティア活動として実施しています。週に一回(水曜日)のペースですが、本校と地域との積極的なつながりとしての活動に、田布施工の方々からも関心を寄せられているところです。先日には「田布施工工業高校は地域のボランティア活動で模範となつて頑張っていますね!」ありがとうございます。というお言葉をいただきました。学校を応援して下さい。校内方も多くいらつしやうと感じました。校内はもうそろそろ、校外でのゴミのポイ捨てをしないよう全校生徒が協力してくれることを願っています。本館棟南側(グラウンドに面した)に幅1.8m高さ6mの緑のカートンを設置しています。アサガオやゴーヤを育てています。どのような効果があるか期待してありますので温かく見守って下さい。興味のある人は是非足を運んでみて下さい。「生き物の育ちは足を運んだ回数による」と言われます。

フレイフレー!

田布施工!!!

基礎学力テスト満点賞

- 機械科2年 1名
- 電子科2年 1名

危険物取扱者試験

- 乙1合格 5名
- 乙2合格 4名
- 乙3合格 2名
- 乙4合格 7名
- 乙6合格 7名
- 丙種合格 4名

機械製図検定試験

合格5名(31名中)

実用数学技能検定

準2級合格1名(7名中)
3級合格4名(6名中)

情報技術検定

- 2級合格 1名(3名中)
- 3級合格 10名(13名中)

日本漢字能力検定

- 3級合格6名(16名中)
- 準2級合格1名(3名中)

全日本女子ジュニア柔道体重別選手権大会

中国地区予選会

48kg級 吉村 理恵(E2) 2回戦敗退

個人名等の掲載については、
本人の承諾を得ています。



	学年別欠席日数(日)		出席率 (%)	皆勤 (人)
	平成19年度	平成20年度		
1年(71)	17	89	98.1	51
2年(62)	40	31	99.2	42
3年(65)	51	94	97.8	41
合計(198名)	108	214		134

(7/18現在) (7/15現在)

教育実習生が来ました

6月16日(月)から27日(金)の2週間、本校卒業生の山縣宏介さんが教育実習にやってきました。現在西日本工業大学機械システム工学科の4年生で、工業教員の免許を取得しようと考えています。以下に、本人が実習した感想を記載します。

『二週間の教育実習を終えてほっとしたような少し残念なような複雑な気持ちです。初めのうちは緊張と不安でどうなるかと思っていました。しかしホームルームや機械実習、清掃の時間、部活動などそれぞれの場面で皆さんのひたむきに頑張っている姿や笑顔に出会い、また先生方からの助言に勇気づけられながら、充実した日々を送ることができました。この経験をバネに、また「ものづくり」の勉強に力を入れていきたいと思っています。皆さんも田布工の校風を大事に、体に気を付けて頑張ってください。本当にありがとうございました。』

山縣君の授業風景



お知らせ

インターネットに接続できる携帯電話からも本校のHPがご覧になれます。台風などの緊急時における連絡方法の他にも学校からの最新の情報もお届けします。
<http://www.tabuse-t.ysn21.jp/mobile/top.html>
夏季休業中の心得や課題の一覧表はHRで、部活動の試合や練習計画の予定は、各部で配布されています。